

中村で生まれ育った幸徳伝次郎（秋水）と
いう人物は何を考えていたのか、
どういふ人生であつたのか、。

幸徳秋水は明治時代「自由」「平等」「博愛」「平和」「正義」「幸福」などの「理想」を追求。明治四十四年、非公開の闇黒裁判、いわゆる大逆事件で逮捕され、七カ月後の四十一歳で処刑されました。「幸徳秋水を顕彰する会」では、少年少女から大衆むけに解りやすい読本として編集しました

現代に生きる

幸徳秋水



幸徳秋水を顕彰する会

A4版 全120頁 [頒価600円]

「僕は、幸徳秋水さんが戦争に反対してくれた勇気を尊敬しています。・・・死刑で死んだことは残念です。しかも四十一歳です。ありがとうございます。」「

小学校五年生のメッセージより

幸徳秋水は現代に生きています。

「理想」を追求した幸徳秋水の人生。

少年から大衆まで解りやすく解説。

●お問い合わせ先

「幸徳秋水を顕彰する会」事務局

〒787-0158 高知県四万十市実崎1196-1

田中 全

電話 090-6827-9129

メール zen-tanaka@heart.ocn.ne.jp